

2011

「クリスマスパーティー」

開催日 平成23年12月5日(月)

場所：浦和コルソ7階

18時開会

参加費：3000円(小学生以下無料)



* 詳細については事務所へご連絡ください。

2012

「新春の集い」

開催日 平成24年1月6日(金)

場所：ホテルプリランテ武蔵野

18時開会

参加費：5000円



* 詳細については事務所へご連絡ください。

たけまさ公一を支え、応援する
ボランティアスタッフ大募集!

～募集しています～

党員費 年間6000円

サポーター会費 年間2000円

がんばれ基金

たけまさ公一を応援する個人献金です。
(1口500円)×12ヶ月=6,000円より

*現金 *振込み *自動引落し

個人献金は、寄付金控除対象になります。
* 詳細については事務所へご連絡ください。

上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは・・・

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: voice@takemasa-k.jp ...までお願いいたします。

衆議院議員たけまさ公一 プロフィール 昭和36年(1961年)生まれ。

さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。

平成元年、松下政経塾卒業。平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。

平成21年8月、衆議院議員4期目当選。鳩山内閣外務副大臣、第一次菅内閣外務副大臣、

(国会) 予算委員会理事、郵政改革特別委員会筆頭理事

(民主党) 財務委員長、税制調査会副会長、地域主権調査会顧問(埼玉) 民主党埼玉県連代表

たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階

TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846

岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12

TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802

国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312

TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715



国政・新時代!

埼玉県(第1区版)
23年11月14日号

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
電話 048-833-3500
FAX 048-833-3503
URL http://minshu.org
E-mail info@minshu.org

～たけまさ公一衆議院議員国会レポート～ 第129号



党経済連携PTの取りまとめ(11月9日)
第3次補正予算衆議院可決(11月10日)
経済連携等の予算委員会質問(11月11日)
民主党埼玉県第1区地方議員並びに幹事

ブログ「今日のたけまさ」日々更新中!
<http://ameblo.jp/takemasa-koichi/>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています
voice@takemasa-k.jp(アドレス変更になりました。)



党経済連携PTの取りまとめ（11月9日）

党経済連携PT(プロジェクトチーム)も総会を重ね党内の意見集約に向けた議論を行いました。(PT総会23回、役員会12回)PT役員会では交渉参加後の撤退の是非など、論点整理のための7つの項目案を示しました。なぜTPPなのか WTOや既存または進行中の経済連携との関係 外交戦略、安全保障との関係 成長戦略、中小企業対策、円高対策との関係 地域社会に及ぼす影響 何を守るのか、攻めるのか(非関税分野) 交渉戦略(交渉参加後の撤退の是非)です。PTは12日からのアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議に総理が出席し、あわせて日米首脳会談が行われる前に党の提言を取りまとめました。

PT総会では、「自由貿易推進、高レベル経済連携推進」「日本主導でアジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)構築」を確認しました。FTAAPについては「アジア太平洋地域の経済的繁栄を目指すFTAAPの実現に向け、我が国が先頭に立って推進する」ことを表明すべきである。TPPについて「TPPへの交渉参加の是非の判断に際しては、政府は懸念事項に対する事実確認と国民への十分な情報提供を行い、同時に幅広い国民的議論を行う必要がある」APEC時の交渉参加については、党PTの議論では「時期尚早・表明すべきではない」と「表明すべき」の両論があったが、前者の立場に立つ発言が多かった。「従って、政府には、以上のことを十分に踏まえた上で、慎重に判断する事を提言するものである。」など取りまとめました。

これを受けて野田総理は11月11日、衆参両院予算委員会での集中審議、政府与党3役会議、経済連携協定に関する閣僚委員会を経て記者会見で「ホノルルAPEC首脳会議で、TPP交渉参加に向けて、関係国との協議に入ることにした」と明言しました。

第3次補正予算衆議院可決（11月10日）

10日午後、東日本大震災からの本格的な震災復興費用や円高対策を盛り込んだ、総額12兆1,025億円の「平成23年度第3次補正予算案」は賛成多数で可決されました。東日本大震災からの本格的な復興のために、被災した自治体が一定程度自由に使える、およそ1兆5,000億円の「震災復興交付金」の新設などが盛り込まれています。円高対策としては、企業の海外移転を防ぐ国内への製造業の立地補助金5,000億円などが計上されています。

経済連携等の予算委員会質問（11月11日）

11日の予算委員会では、私から野田総理に我が国にとって経済連携が必要な理由を改めて問いました。また、「国を開く」とことと国の基である「農業」強化の両立を図る立場から質問しました。野田総理も、経済連携は国と国との結びつきで極めて重要であり、世界経済の成長を取り込み、その中でもアジア太平洋地域は特に重要であり、アジア地域の成長を日本の成長に取り込んでいきたいと述べました。



浅野目 義英(県議・浦和区)
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会幹事長
県土都市整備委員会
地方分権行財政改革特別委員

民主党埼玉県1区総支部
地方議員・県政市政
担当者



井上 将勝(県議・見沼区)
昭和54年生まれ
予算特別委員会
環境農林委員会



神崎 功(市議・緑区)
昭和30年生まれ
民主党さいたま市議団団長
民主党埼玉県連 副代表
総合政策、議会改革委員会



原田 健太(市議・浦和区)
昭和42年生まれ
民主党さいたま市議団政調会長
大都市行政委員会委員長



高野 秀樹(市議・岩槻区)
昭和35年生まれ
民主党さいたま市議団副団長
地下鉄7号線延伸事業特別委員会



三神 尊志(市議・見沼区)
昭和55年生まれ
総合政策委員会委員長
見沼田圃将来ビジョン委員会



小柳 嘉文(市議・浦和区)
昭和40年生まれ
市民生活委員会
見沼田圃将来ビジョン委員会



武田 和浩(市議・見沼区)
昭和36年生まれ
市民生活委員会
地下鉄7号線延伸事業特別委員会



松岡 耕一(緑区)
昭和51年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事
緑区・県政担当

浦和・緑・見沼・岩槻で
武正公一とともに、より
良い地域を実現します



石田 昌生(緑区)
昭和35年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事
緑区・市政担当